

### ■米国：天然ガス価格、2010年最安値を記録

複数紙の報道によれば、安定した備蓄などを背景に天然ガス価格が2010年度最安値を記録した。エネルギー情報局（EIA）の発表によると、2010年10月15日現在の天然ガス備蓄量は過去5年の平均備蓄量より8.4%ほど多い36.8兆立方フィート（約1兆立方メートル）に達している。こうした安定した備蓄に加え、比較的穏やかな気候や不況の影響によって天然ガスの需要も低迷しており、現在の天然ガス価格は100万BTU（英国熱量単位）あたり3.368ドルと2010年最安値を付けている。アナリストによれば価格の下落傾向は年末まで続くとしており、電力価格にも影響を及ぼすものとみられる。原子力エネルギー協会（NEI）のマイヤーズ氏は天然ガス価格低迷について「天然ガス価格が100万BTUあたり4ドルを割り込めばガス火力発電の優位性が高まり、他の電源にとっては大きな脅威となる」とコメントしている。